

法人全体(併設校含む)

資金収支計算書

収入の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,927,965,000	1,794,648,497	133,316,503
手数料収入	25,150,000	20,058,600	5,091,400
寄付金収入	0	535,916	△ 535,916
補助金収入	163,284,000	170,608,100	△ 7,324,100
国庫補助金収入	(71,000,000)	(81,432,200)	(△ 10,432,200)
地方公共団体補助金収入	(92,284,000)	(80,153,900)	(12,130,100)
私学財団助成金収入	(0)	(9,022,000)	(△ 9,022,000)
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	283,856,010	271,303,430	12,552,580
受取利息・配当金収入	2,200,000	2,480,242	△ 280,242
雑収入	41,200,000	118,972,533	△ 77,772,533
借入金等収入	50,000,000	50,000,000	0
前受金収入	1,119,914,000	835,636,580	284,277,420
その他の収入	87,393,850	44,741,502	42,652,348
資金収入調整勘定	△ 1,075,485,000	△ 995,389,295	△ 80,095,705
前年度繰越支払資金	2,905,581,096	2,606,421,791	299,159,305 A
収入の部合計	5,531,058,956	4,920,017,896	611,041,060
支出の部 (単位:円)			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,314,359,586	1,338,629,257	△ 24,269,671
教育研究経費支出	681,555,803	631,274,210	50,281,593
管理経費支出	656,981,203	604,977,400	52,003,803
借入金等利息支出	0	333,013	△ 333,013
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	10,000,000	21,167,300	△ 11,167,300
設備関係支出	113,662,513	50,479,226	63,183,287
資産運用支出	0	0	0
その他の支出	198,572,840	206,920,118	△ 8,347,278
[予備費]	70,000,000	0	70,000,000
資金支出調整勘定	△ 190,000,000	△ 116,606,318	△ 73,393,682
翌年度繰越支払資金	2,675,927,011	2,182,843,690	493,083,321 B
支出の部合計	5,531,058,956	4,920,017,896	611,041,060



<学校法人会計の特徴(資金収支計算書)>

資金収支計算書とは、その年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容、並びにその年度における支払資金の収入及び支出のてん末を明らかにするため、資金収支計算を行うものです。現金預金(支払資金といいます)の調達経路やその使い道を明らかにすることで、前年度から繰り越した支払資金が、その年度の教育研究活動によっていくら増減したかを示しています。そのため、その年度の授業料はもちろん、借入金や翌年度の授業料などの前受金を収入とする一方で、人件費や諸経費のほか、借入金の返済や施設・設備関係の支出もその年度の支出として計算します。

<当学園の財務状況>

支払資金は前年度からの繰越支払資金26億642万円(A)に対し、決算では21億8284万円(B)と4億2358万円減少しております。減少の主な理由としては、新型コロナウイルス感染症対策の特別減免制度による免除額が9720万円、専門学校武蔵野ファッションカレッジ校舎の外壁補修工事が8347万円でした。

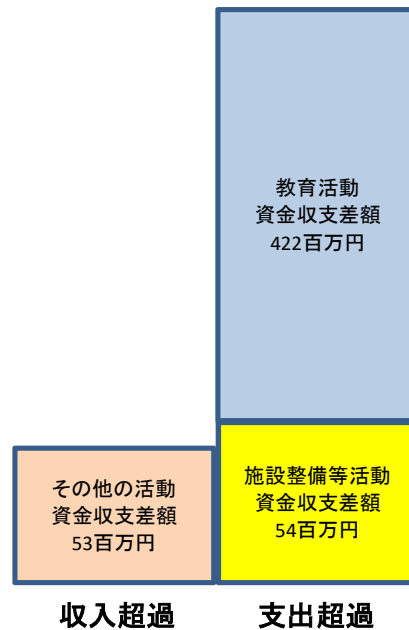
なお、資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

法人全体(併設校含む)

活動区別資金収支計算書

(単位:円)

科目		金額	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	1,794,648,497
		手数料収入	20,058,600
		一般寄付金収入	535,916
		経常費等補助金収入	161,586,100
		付随事業収入収入	271,303,430
		雑収入	118,084,780
		教育活動資金収入計	2,366,217,323
	支出	人件費支出	1,338,629,257
		教育研究経費支出	631,274,210
		管理経費支出	602,887,673
教育活動資金支出計	2,572,791,140		
差引	△ 206,573,817		
調整勘定等	△ 215,585,452		
教育活動資金収支差額	△ 422,159,269 A		
施設整備等活動による資金収支	収入	施設設備補助金収入	9,022,000
		施設整備等活動資金収入計	9,022,000
	支出	施設関係支出	21,167,300
		設備関係支出	50,479,226
		施設整備等活動資金支出計	71,646,526
	差引	△ 62,624,526	
	調整勘定等	8,113,668	
施設整備等活動資金収支差額	△ 54,510,858 B		
小計(教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額)	△ 476,670,127		
その他の活動による資金収支	収入	借入金等収入	50,000,000
		長期貸付金回収収入	73,640
		預り金収入	5,660,487
		立替金回収収入	131,520
		小計	55,865,647
	支出	受取利息・配当金収入	2,480,242
		過年度修正収入	887,753
		その他の活動資金収入計	59,233,642
		借入金等利息支出	333,013
		過年度修正支出	2,089,727
その他の活動資金支出計	2,422,740		
差引	56,810,902		
調整勘定等	△ 3,718,876		
その他の活動資金収支差額	53,092,026 C		
支払資金の増減額(小計+その他の活動資金収支差額)	△ 423,578,101 D		
前年度繰越支払資金	2,606,421,791		
翌年度繰越支払資金	2,182,843,690		



<学校法人会計の特徴(活動区別資金収支計算書)>

活動区別資金収支計算書は、資金収支計算書の決算額を「教育活動」、「施設整備等活動」、「その他の活動」の3つの活動区分に分け、活動区分ごとに資金の増減を把握しようとするものです。

施設・設備の取得・売却に伴う資金収支は「施設整備等活動」に、財務活動や過年度修正に伴う資金収支は「その他の活動」に区分し、それ以外の活動は「教育活動」として区分しており、どの活動区分により資金が増減したのかが表示されます。

<当学園の財務状況>

資金収支の増減を活動区別に見ると、「教育活動による資金収支」が4億2215万円(A)のマイナス、「施設整備等活動による資金収支」が5451万円(B)のマイナス、借入金の収入等により「その他の活動による資金収支」が5309万円(C)のプラスとなり、結果として4億2357万円の支払資金減(D)となりました。資金収支計算においては固定資産に対する減価償却額は含まれず、実際の支払資金の増減を把握するという意味で事業活動収支計算とは異なります。

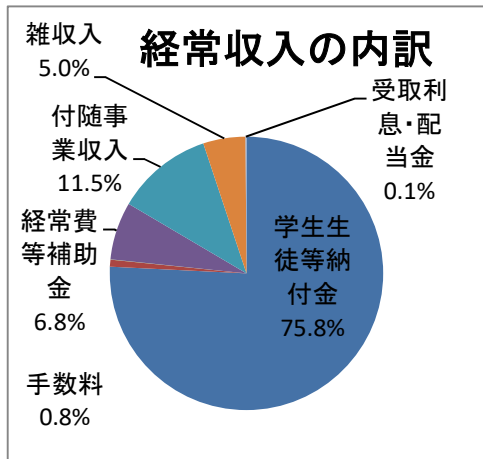
「教育活動による資金収支」(A)は収入と支出の差し引きが2億657万円のマイナスであるのに加えて、調整勘定等により2億1558万円のマイナスとなったことで、金額が大きくなっております。調整勘定等の内訳は、前受金の減少が4707万、未収入金の増加が7379万、未払金の減少が9047万となったことが要因です。

なお、翌年度入学者からの入金、翌年の学納金収入として計上されますが、資金としては今年度中に入金されているため、入金された前受分を教育活動による資金収支の「調整勘定等」のプラスとして認識します。一方、今年度の学納金のうち、前年度に入金されていた分は、今年度の学生生徒等納付金収入に計上しますが、入金は前年度ですので、「調整勘定等」のマイナスとして認識します。結果として、前年度と今年度の前受金を比較して、前受金が減少した分だけ「調整勘定等」がマイナスとなり、収支差額がマイナスとなることとなります。

法人全体(併設校含む)

事業活動収支計算書

事業活動収入の部		(単位:円)			
科目		予算	決算	差異	
教育活動収入	学生生徒等納付金	1,927,965,000	1,794,648,497	133,316,503	
	手数料	25,150,000	20,058,600	5,091,400	
	寄付金	0	535,916	△ 535,916	
	経常費等補助金	155,284,000	161,586,100	△ 6,302,100	
	国庫補助金	(71,000,000)	(81,432,200)	(△ 10,432,200)	
	地方公共団体補助金	(84,284,000)	(80,153,900)	(4,130,100)	
	私学財団助成金	(0)	(0)	(0)	
	付随事業収入	283,856,010	271,303,430	12,552,580	
	雑収入	41,200,000	118,158,420	△ 76,958,420	
	教育活動収入計	2,433,455,010	2,366,290,963	67,164,047	
事業活動支出	人件費	1,331,959,586	1,342,914,636	△ 10,955,050	
	教育研究経費	886,774,832	837,508,995	49,265,837	
	管理経費	716,820,086	659,322,072	57,498,014	
	徴収不能額等	0	10,549,707	△ 10,549,707	
	教育活動支出計	2,935,554,504	2,850,295,410	85,259,094	
教育活動収支差額		△ 502,099,494	△ 484,004,447	△ 18,095,047	
教育活動外収入	受取利息・配当金	2,200,000	2,480,242	△ 280,242	
	教育活動外収入計	2,200,000	2,480,242	△ 280,242	
	支出	借入金等利息	0	333,013	△ 333,013
		その他の教育活動外支出	0	0	0
		教育活動外支出計	0	333,013	△ 333,013
教育活動外収支差額		2,200,000	2,147,229	52,771	
経常収支差額		△ 499,899,494	△ 481,857,218	△ 18,042,276	
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	8,000,000	10,953,103	△ 2,953,103
		施設設備補助金	(8,000,000)	(9,022,000)	(△ 1,022,000)
	特別収入計	8,000,000	10,953,103	△ 2,953,103	
	支出	資産処分差額	0	977,588	△ 977,588
		その他の特別支出	0	2,089,727	△ 2,089,727
特別支出計		0	3,067,315	△ 3,067,315	
特別収支差額		8,000,000	7,885,788	114,212	
[予備費]		70,000,000	0	70,000,000	
基本金組入前当年度収支差額		△ 561,899,494	△ 473,971,430	△ 87,928,064	
基本金組入額合計		△ 120,000,000	△ 12,686,416	△ 107,313,584	
当年度収支差額		△ 681,899,494	△ 486,657,846	△ 195,241,648	
前年度繰越収支差額		△ 8,134,109,968	△ 7,476,316,929	△ 657,793,039	
基本金取崩額		0	149,303,289	△ 149,303,289	
翌年度繰越収支差額		△ 8,816,009,462	△ 7,813,671,486	△ 1,002,337,976	
(参考)	事業活動収入計	2,443,655,010	2,379,724,308	63,930,702	
	事業活動支出計	3,005,554,504	2,853,695,738	151,858,766	



「経常収入」＝「教育活動収入」＋「教育活動外収入」  
 ※2,366,290,963＋2,480,242＝2,368,771,205  
 ※円グラフは、小数点第2位四捨五入

<学校法人会計の特徴(事業活動収支計算書)>

事業活動収支計算書とは、その年度の事業活動収入と事業活動支出の内容及び均衡の状態を明らかにするため、収支計算を行うものです。企業の損益計算書と似ていますが、学校法人の活動を教育活動、教育活動以外の経常的な活動、その他の臨時的な活動の3つに区分し、それぞれの活動区分ごとの収支差額を表示しています。

これにより、経常的な活動(教育活動と教育活動以外の経常的な活動)による収支差額である「経常収支差額」と、臨時的な活動による特別収支差額を加味した「基本金組入前当年度収支差額」を把握することができ、単年度の経常的な活動による収支差額を把握することができます。

また、教育研究に必要な施設設備を永続的に保有できるように、施設設備に支出した金額等を基本金として組み入れ、前年度繰越収支差額に基本金組入後の当年度収支差額を加えたものが、翌年度繰越収支差額として、繰り越されることとなります。

<当学園の財務状況>

事業活動収支(固定資産の減価償却額を含む)は、教育活動による収支差額は4億8400万円のマイナス(A)となりました。また、預金利息等の受け取りにより、教育活動以外の経常的な活動(B)を加味した「経常収支差額」4億8185万円のマイナス(C)となっております。

特別収支においては、固定資産の取得のための施設設備用補助金のほか、現物寄付などがあり、特別収支差額は788万円のプラス(D)となり、基本金組入前当年度収支差額は4億7397万円のマイナス(E)となっております。

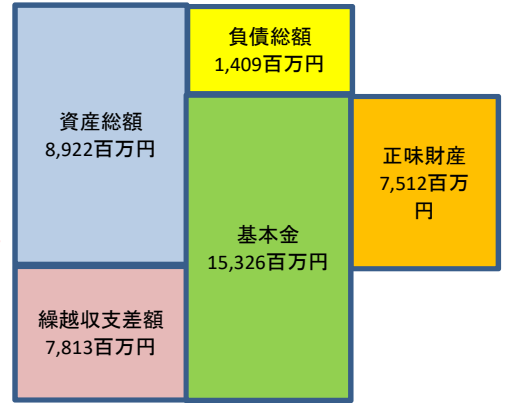
基本金の増減としては、新たに取得した固定資産相当額1268万円を基本金に組入れ(F)ました。また、固定資産の整理による基本金の取崩の結果、翌年度繰越収支差額は3億3735万円減少し、78億1367万円のマイナス(G)となっております。

法人全体(併設校含む)

貸借対照表

(単位:円)

科目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	6,572,171,904	6,762,654,731	△ 190,482,827
有形固定資産	(6,178,338,378)	(6,365,134,336)	(△ 186,795,958) A
特定資産	(300,000,000)	(300,000,000)	(0)
その他の固定資産	(93,833,526)	(97,520,395)	(△ 3,686,869)
流動資産	2,349,877,006	2,710,976,795	△ 361,099,789
資産の部合計	8,922,048,910	9,473,631,526	△ 551,582,616 B
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	375,063,803	365,414,196	9,649,607 C
流動負債	1,034,610,217	1,121,871,010	△ 87,260,793 D
負債の部合計	1,409,674,020	1,487,285,206	△ 77,611,186 E
基本金	15,326,046,376	15,462,663,249	△ 136,616,873
繰越収支差額	△ 7,813,671,486	△ 7,476,316,929	△ 337,354,557 F
純資産の部合計	7,512,374,890	7,986,346,320	△ 473,971,430
負債及び純資産の部合計	8,922,048,910	9,473,631,526	△ 551,582,616



財産目録

I. 資産総額	8,922,048,910 円
内 基本財産	6,572,171,904 円
運用財産	2,349,877,006 円
II. 負債総額	1,409,674,020 円
III. 正味財産	7,512,374,890 円

(単位:円)

区分	金額
<資産額>	
1. 基本財産	
土地	2,710,188,945
建物	2,467,987,609
構築物	645,360,671
教育研究用機器備品	108,512,995
図書	212,100,185
その他	428,021,499
2. 運用資産	
現金預金	2,182,843,690
その他	167,033,316
資産総額	8,922,048,910
<負債額>	
1. 固定負債	375,063,803
2. 流動負債	1,034,610,217
負債総額	1,409,674,020
<正味財産>(資産総額 - 負債総額)	7,512,374,890

<学校法人会計の特徴(貸借対照表)>

貸借対照表とは、学校法人の財政状態を示しており、学校法人の資産・負債や、教育研究活動に必要な基本金の金額、法人設立以後の繰越収支差額の合計額などが表示されています。

<当学園の財務状況>

「有形固定資産」は建物等の減価償却により1億8679万円減少(A)しており、「現金預金」の減少と合わせて、資産の部としては5億5158万円の減少(B)となりました。

負債の部は、「固定負債」としては964万円の増加(C)。「流動負債」が前受金の減少により8726万円減少(D)したことにより、負債の部は7761万円の減少(E)となっております。

繰越収支差額は、事業活動収支計算書における当年度収支差額が4億8665万円の支出超過となったため、基本金の組入・取崩の結果、繰越収支差額は3億3735万円の減少となり、法人設立からの累計は78億1367万円の支出超過(F)となりました。